

■ Java プログラムで使用する API の説明

<pre>java.util public interface List<E></pre> <p>リスト（順序付けられたコレクション）のためのインタフェースを提供する。インタフェース <code>Collection</code> を継承する。</p>
メソッド
<pre>public boolean add(E e)</pre> <p>指定された要素をリストの最後に追加する。 引数： <code>e</code> — リストに追加する要素 戻り値： <code>true</code></p>
<pre>public E get(int index)</pre> <p>リスト内の指定された位置にある要素を返す。 引数： <code>index</code> — 返される要素のインデックス（先頭は 0） 戻り値： リスト内の指定された位置にある要素 例外： <code>IndexOutOfBoundsException</code> — インデックスがリストの範囲外するとき</p>
<pre>public E remove(int index)</pre> <p>リスト内の指定された位置にある要素を削除し、後続の要素があればそれらを順次詰める。 引数： <code>index</code> — 削除される要素のインデックス（先頭は 0） 戻り値： 削除された要素 例外： <code>IndexOutOfBoundsException</code> — インデックスがリストの範囲外するとき</p>
<pre>public int size()</pre> <p>リスト内の要素数を返す。 戻り値： リスト内の要素数</p>

<pre>java.util public class ArrayList<E></pre> <p>インタフェース <code>List</code> の配列による実装である。 メソッドの説明は、インタフェース <code>List</code> の項を参照。</p>
コンストラクタ
<pre>public ArrayList()</pre> <p>空のリストを作る。</p>
<pre>public ArrayList(Collection<? extends E> c)</pre> <p>指定されたコレクションのイテレータが返す全ての要素を、イテレータが返す順に格納したリストを作る。 <code>ArrayList</code> のイテレータは、インデックスの昇順に、全ての要素を返す。 引数： <code>c</code> — このリストに要素が格納されるコレクション</p>

java.lang

public final class String

クラス String は、文字列を表す。

メソッド

public char charAt(int index)

この文字列中の指定された位置にある char 型の値を返す。

引数： index — 返される char 型の値のインデックス（先頭は 0）

戻り値：この文字列中の指定された位置にある char 型の値

例外： `IndexOutOfBoundsException` — インデックスが負であるか又はこの文字列の長さ以上のとき

public int indexOf(int ch)

指定された文字が、この文字列中で最初に出現する位置のインデックスを返す。

引数： ch — 文字

戻り値：指定された文字が最初に出現する位置のインデックス

指定された文字がこの文字列中になければ -1